

生体分子精製用液体クロマトグラフィー

(AKTAexplorer) アマシャムバイオサイエンス株式会社製

設置場所: バイオナノテクノロジーセンター(片柳研究所棟 6階)



精製スキームのさまざまな条件検討の自動化に対応しています。タンパク質のみならず、ペプチド、オリゴヌクレオチドの精製から精製度の確認、ペプチドマッピングまで、一台でフルラインの生体分子精製をサポートします。また、サンプルポンプによる200までのサンプルを自動添加できます。

装置の特長

- フルスカウティング機能：任意の条件に対してスカウティングが可能
(カラムの種類、バッファの pH、流速、グラジエント、サンプル添加など)
- BufferPrep 機能：バッファの自動調節可能
- μg ~ mg スケールのさまざまな生体分子精製と分析
- サンプルポンプによるカラムへの直接サンプル添加可能 (200まで)
- サンプルバルブにより複数サンプルを自動添加可能